

2018年11月1日
第113号

発行：日本臨床検査技師連盟
発行責任者：梶山 広美
編集担当者：中井 規隆

日本臨床検査技師連盟ニュース
連盟ニュース

今号の主な内容
支部学会はじまる
九州ブロック報告
日技連に関するアンケート調査
小川しんじ氏を推薦

支部学会で連盟ブース開設

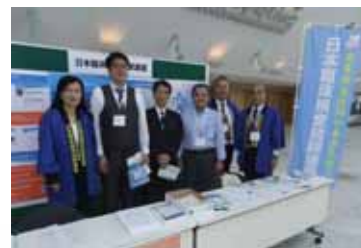
各支部で日臨技支部学会が開催されます。毎年、各支部学会の展示場の一角に連盟ブースを開設し、連盟の広報、加入促進を行っています。お近くの支部学会にご参加際にはぜひお立ち寄りください。連盟ニュースでも支部からの報告を掲載します。

支部	開催日	開催地	会場名
北日本支部	平成30年11月10～11日	青森県	リンクステーションホール青森
関甲信・首都圏支部	平成30年10月27～28日	群馬県	ホテルメトロポリタン高崎
中部圏支部	平成30年11月24～25日	三重県	三重県総合文化センター
近畿支部	平成30年12月 1～2日	奈良県	奈良春日野国際フォーラム 麓 I・RA・KA
中四国支部	平成30年11月24～25日	香川県	サンポート高松、かがわ国際会議場
九州支部	平成30年10月 6～7日	大分県	別府国際コンベンションセンターB CON PLAZA

平成30年度日技連九州ブロック活動報告

平成30年10月6～7日（日）に大分県別府市において平成30年度日臨技九州支部学会が開催されました。この学会時に昨年と同様連盟ブースを設置し、連盟入会の促進を行うと同時に連盟のアンケート調査を実施した。また学会第1日目の10月6日（土）昼食時（12：00～13：00）を利用し、平成30年度九州ブロック会議を行った。会議には九州8県から各県支部長及び各県会長（支部長兼務を含む）、オブザーバーとして宮島会長、横地副会長、梶山代表にも参加していただき総勢16名での意見交換を行った。

まず宮島会長、梶山代表よりご挨拶をお願いし、各県からの現状報告を行った。その後今回のメインの議題である連盟費の値上げに伴う連盟加入についてと来年行われる参議員議員通常選挙である。前者の連盟加入については加入者が伸び悩んでいる中に来年年会費が上がることでさらに厳しい状況になる現状にどう対処するか？各県役員が意見交換を行った。意見の纏めとしては各県役員・理事から率先して加入し、役員・理事が会員に対し連盟の必要性を訴えていくこと。このことについては連盟の活動に留まらず、日臨技においても各県会長を中心に連盟の活動を応援する姿勢を促して欲しいことを伝えた。また入会方法が面倒だという意見と自動引落しについての広報がなかなか浸透していないことについて、ひとつの提案を行った。内容は会員に連盟への加入の意思があるかどうかを問うて、意思がある会員から同意を得たならば日技連がま

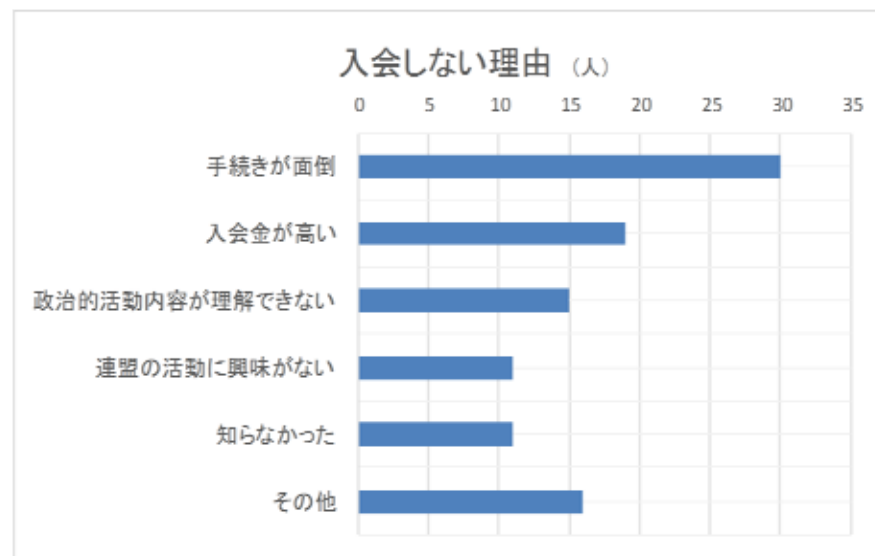
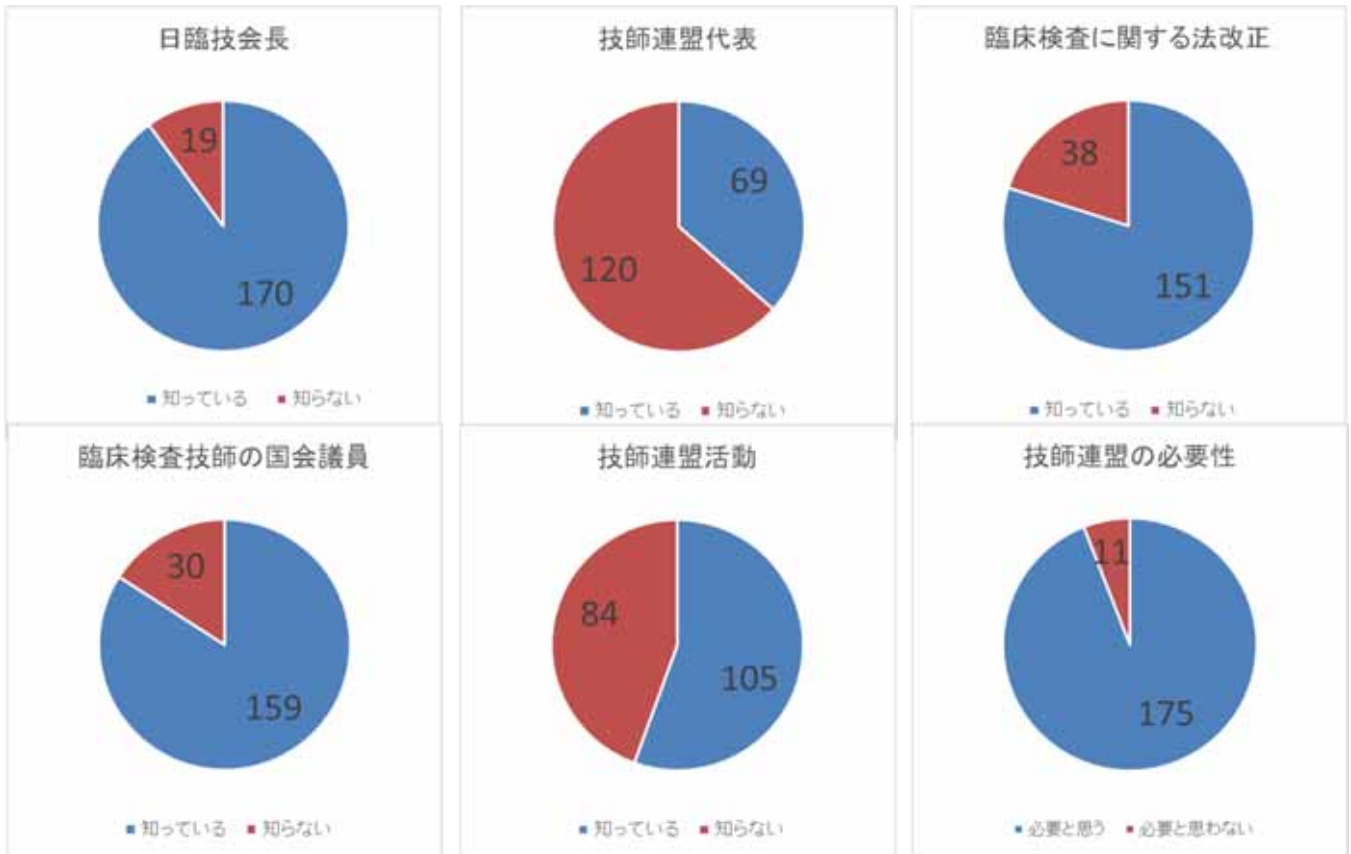


とめて手続きをするということである。もちろん会員の同意は各県で行うのだが、日技連での作業ができるかどうかを早急に行うことを要望した。

次に後者については、宮島会長より各県役員に対し強力な協力要請があり、ご自分の選挙以上の対応を希望された。それと同時に来年の選挙のみならず次の選挙を見据えた連盟の対応を考えていくことも加えられた。もちろん来年の選挙はこれから候補者と相談しながら、全国を出来る限り回っていくことを約束された。連盟ブースは昨年同様、2時間ごとに各県で担当して頂き、アンケート調査を実施しながら連盟加入推進をお願いした。梶山代表も若い会員に率先して声掛けをされ、アンケートを取ることで声掛けし易いと言われてた。今回はアンケート調査でどの程度関心があるか集計が楽しみである。残念ながら、今回の連盟加入は昨年より少なく100口に留まった。今後はアンケート結果を参考に連盟活動をいかに理解していただくかを各県連盟役員と技師会役員が一つになって活動しなければならないと考える。

日技連九州ブロック長 瀧口 巖

九州ブロック支部で日技連に関するアンケート調査を実施しました (回答数189人)



日技連に何を期待しますか

- ・ 情報提供
- ・ 今後の検査技術の向上
- ・ 検査技師の役割を世間に知らせてほしい
- ・ 検査技師の将来
- ・ 安心して働ける環境のための活動
- ・ 会費値上げによりお願いしにくい
- ・ 診療報酬を上げてほしい
- ・ 何も期待しない
- ・ 身分保障
- ・ 保険点数を上げてほしい
- ・ 業務独占
- ・ 頑張ってください
- ・ 検査技師の立場の向上
- ・ 年会費の再考
- ・ 連盟活動情報を気軽にみられるようにしてほしい
- ・ 検査技師の社会的地位の向上
- ・ 法改正
- ・ 検査の価値向上を期待する

★連盟会費は「自動引き落とし」登録ができます。

登録にご協力願います！



メリット

- ① 毎年郵便局へ払込に行く必要がなく手数料もかかりません。
- ② ホームページから簡単に自動引き落としの登録ができます。

連盟ホームページ

<http://www.jamt-renmel.org/>

第25回参議院議員通常選挙比例代表選出議員選挙候補者

日本衛生検査所協会理事

小川しんじ氏を推薦！！

2019年7月に執行されます、第25回参議院議員通常選挙に日本衛生検査所協会理事であられる小川真史氏が出馬されることになり、自由民主党より比例代表(全国)に公認されました。

同氏は、40年間近く臨床検査関係の仕事に携わってこられ、臨床検査関係から、現在議席を有する、伊達忠一参議院議長並びに宮島喜文参議院議員に次ぐ国会議員を輩出する必要があります。

このことから、当連盟も小川しんじ氏を適任者と認め推薦し、日臨技においても全面的に支援することが確認されました。

当連盟は、宮島会長の選挙の時に多大なる応援をいただいた日本衛生検査所協会に対し、全面的な応援態勢で臨みます。このたび、10月30日に選対準備会議が行われ、梶山連盟代表と篠崎連盟事務局長が出席しました。議長は、日衛協副会長の久川芳三氏が選出され、自民党公認日からの経緯と主な活動報告、今後の後援会活動方法、スケジュールについて説明がありました。今後月1回の選対会議を開催し、選挙に向け準備をすすめていきます。

当連盟としても、日臨技会員に対し、まずは小川しんじ氏を知っていただく広報活動と、後援会名簿への協力をお願いしていく予定です。

皆様ご支援をお願いいたします。

日本臨床検査技師連盟

何故臨床検査技師の国会議員が必要なのでしょう

陳情を行う活動だけの法改正は難しい

臨床検査技師の身分・地位向上を目指し法律を改正するためには努力を惜まず、自分たちの力で行わなくてはなりません

我々の業務に関する法律を変えるためには

政策決定の場へ臨床検査技師を送り出すことが重要です

月
日
曜
日
日
直